

第6回 SPring-8 グリーンサステイナブルケミストリー研究会

第18回 SPring-8 先端利用技術ワークショップ

金属ナノ粒子触媒開発の最前線 ―構造と機能の制御―

日時：平成29年12月1日（金） 13時00分～19時00分

会場：A P品川 京急第2ビル

〒108-0074 東京都港区高輪3-25-23 10階

主催：（公財）高輝度光科学研究センター（JASRI）

SPring-8 利用推進協議会 研究開発委員会

協賛：（一社）近畿化学協会、（一社）触媒学会、（公社）日本セラミックス協会、（公社）日本化学会、光ビームプラットフォーム、中性子産業利用推進協議会、日本放射光学会、日本 XAFS 研究会（検討中）

趣旨：

本研究会は、「グリーンサステイナブルケミストリー（GSC）」を環境にやさしく持続成長可能な循環型社会を実現するための化学技術と定義し、環境負荷が小さく高効率な次世代触媒など GSC に関わる物質・材料の構造と機能の原子・分子レベルにおける科学的解明を行い、それに基づいて GSC 分野の着実な進展を支援することを目的としています。

今回の研究会では金属ナノ粒子触媒に注目し、超原子分子の精密合成、金属ナノ粒子の構造と機能との相関、および放射光を利用した反応中の触媒構造解析に関する最先端の研究について紹介します。

プログラム概要

13:00～13:05 開会挨拶

研究会主査 水垣 共雄（大阪大学）

座長 水垣 共雄

13:05～14:05 金超原子・超原子分子の精密合成と放射光を用いた構造解析

佃 達哉（東京大学）

14:05～14:15 休憩（コーヒーブレイク）

座長 本間 徹生 (JASRI)

14:15～14:55 担持貴金属ナノ粒子を用いる実用的合成反応

徳永 信 (九州大学)

14:55～15:35 企業での XAFS 利用～特殊触媒形態の分析

成行 あかね (日揮ユニバーサル(株))

15:35～15:45 休憩 (コーヒブレイク)

15:45～16:25 ガス吸着と金属-担体間相互作用が担持金属ナノ粒子触媒の構造と性能に与える影響

大山 順也 (名古屋大学)

16:25～17:05 自動車用排ガス触媒における Pt ナノ粒子の粒成長抑制と再分散

長井 康貴 ((株)豊田中央研究所)

17:05～17:10 閉会挨拶

山川 晃 (JASRI)

17:30～19:00 技術交流会(会費¥1,000 の予定 当日受付でお支払い下さい。)

SPring-8 での課題申請についての個別相談、有用な情報交換の場などとしてご活用下さい。

定員：70名 (無料 定員になり次第締め切ります。)

申込み方法：WEBページから申込み

申込み締切：11月24日(金)(検討中)

事務担当：SPring-8 利用推進協議会研究会事務局

(公財)高輝度光科学研究センター 利用推進部 普及情報課 濱本

問合せ先：e-mail：suishin@spring8.or.jp FAX：0791-58-2786

(公財)高輝度光科学研究センター

産業利用推進室 本間 徹生 (honma@spring8.or.jp)